

花咲く季節の 原発事故

twitter novel
201104 春昼

あの日起きた原発事故の結末を僕達はまだ知らない。けれど、僕達には未来がある。夢も希望もある。明日に向けて、一歩ずつ希望をつなげていくこと。かつて見た花をもう一度、咲かせるために。

春よ来い、早く来い。もうすぐゴールデンウィークだけれど、今年の連休は黄金色に輝いて見えない。まだ春は来ていない。もうすぐ来る。きっと来る。子どもの日に子どもたちの笑顔が満ちるように。春よ来い、早く来い。

百科事典のサイトで、プルトニウムを検索してみた。「プルトニウムとは、人間の科学力によって生まれた異形の物質。地上界では存在するだけで自然のバランスを破壊し続けてしまう。潜在的に自らの存在と親である人間を呪い、無に還ることを望んでいる悲しい放射性物質」

桜の季節。桜の花を見ている僕の中には映らないけれど、桜の周りにも、放射性物質が微量ながら漂っている。桜の園にセシウムがたまる。健康にはただちに影響がないレベルで。

大人になると怖い童話～昔々、ある国で事故が起きました。ギリギリスは、「ただちに影響はない」という報道を聞いて、遊び暮らしました。情報を集めたアリは、長期的影響に備えて、こつこつ働いて備蓄しました。10年後、ギリギリスはがんで死亡、アリは生き延びましたとき。おしまい。

海の女神様が現れました。「あなたが落としたのは、ギガベクレルの放射性物質ですか、それとも、テラベクレルの放射性物質ですか」「テラベクレルです。ただし、健康にただちに影響はありません」「正直者のあなたにご褒美を与えましょう」海の女神様はプルトニウムをくれましたとき。

「みなさんリスク管理の基本は、『まず初めに最大限のリスクを想定する』ことです。よく覚えておきましょう」「はかせ、『想定外の被害だった』って、いいわけなんですか？」「最大限のリスクを想定さえしていなかったんだから、リスク管理失敗です。死ぬかもしれませんよー」

「みなさんリスク管理の基本は、必要とされる情報を開示することです」「はかせ、公開したら国民がパニックになるかもしれない激ヤバ情報は、隠蔽する方がいいんですか?」「国民の民度を信頼していないと、そういうことしますね。国民からも信頼されなくなりますよー」

テレビでは野菜と魚の放射性物質基準値が報道されているけれど、食物連鎖と生物濃縮があるんだから、肉の放射性物質基準値も報道した方がいいのではないか。牛や豚や鳥に罪はない。口蹄疫、鳥インフルエンザに続いて、放射性物質が日本の動物を襲う。黙祷。

「デマに惑わされないようにしよう」「マスコミに欺かれないようにもしよう」

「日本の力を信じてる」とかテレビでよくCMやっているけれど、「人類の力を信じてる」ってキャッチコピーにさし換えた方がいいような状況。北半球全体の問題。

渡る世間は放射性物質ばかり。相手が鬼だったら、どんなに楽しかったか。

「せきが連発する風邪が流行っています。今の時期風邪をひくと、テレビでは震災と原発の陰鬱なニュースしかやっていないし、食料品は少ないし、すぐ治るはずの風邪も悪化してずるずるいきます。みなさん気をつけましょう」「風邪だけならいいよ。職も家族も住処も風に飛ばされそうだ」

「気温があがると寒気がとれるから、楽になるね」「雑菌が繁殖して、衛生状態が悪化するかもしれない」「悲観的な考え方だね」「そりゃ悲観的にもなるさ、楽観的な予測ばかり見せられてきたんだからね」

「何故日本人は震災直後、自己犠牲の精神を発揮して、個人より集団の秩序を優先したのか？ パニックに陥らず、強盗もせず、冷静に行動できたのか？ 日本人の伝統的美徳が発揮されたのだろうか」「あんたバカ？ 記者クラブ制度のおかげで、開示される情報が制限されてたからでしょ」

おばあさんが川で洗濯をしていたら、川の上流から、放射性物質に汚染された桃が流れてきました。桃を切ったら、中から被曝した男の子が出てきました。「基準値超えの桃から生まれた桃太郎」小児甲状腺がんを発病した桃太郎は、プルトニウム鬼退治に向かいましたとき。

「洗濯物はできるだけ外に干さないで下さい。衣服に大気中の放射性物質が付着する可能性があります」「すいません、雨の後は洗濯しない方がいいでしょうか？ 水道水の放射性物質もあがるみたいなんですけど」「ただちに健康に影響が出るレベルではないので、大丈夫です」

東京都上空に巨大な拳があらわれた。拳は、国会議事堂と首相官邸に振り下ろされた。瓦礫の廃墟と化した国会議事堂と首相官邸の周りには、7枚の黒い羽を持った天使たちの姿が見えたという。

私は何故こんな惑星に居続けているのだろうか。もっと被曝の可能性の少ない惑星が、宇宙にはたくさんあるのだが。しかし、この惑星の夜明けは美しい。海も放射性物質で汚染されているが、私はこの惑星で缶コーヒーを飲み続けるだろう。

『日常』 気仙沼の水道水でヒ素検出後～「あれ～？、どしたの～？」 「はかせ～、ヨウ素に気をつけていたら、水道水にヒ素が混ざってましたよー。助けて下さいよー」 「大変だね～、でも、ただちに健康に影響はないと思うよ～」 「え～」

『日常』4月27日「ソニーPS3で世界最大級7700万人の個人情報流出事故起きたってー。今日のトップニュースだったよー」「東電女性社員3人が被曝限度超えてるし、1号機周辺で毎時1120ミリシーベルト観測してるし、放射性物質流出事故の方がトップだろ」「猫が喋ってる！」

「そんなホウレン草食べて大丈夫か？」「大丈夫だ、問題ない」・・・「原子力の神は言っている、ここで死ぬ運命ではないと」・・・「そんなホウレン草食べて大丈夫か？」「被曝してないのを頼む」

風邪をひいているんだけど、震災やフクシマ関連のニュースを見ていると、不安と恐怖が募るばかりで、症状が悪化する。店にいても飲食料が不足しているし、今関東で風邪をひくと、精神的に滅入ってくる。何も情報を入れないようにするのも不安だ。しばらくは、非常時が続きそう。

NHKのアナウンサーたちの顔がやつれ気味、寝不足気味なのが気になるこの頃です。

ニュースで陸前高田市の幼稚園の卒園式を見た。市内に一つの幼稚園は津波に流され廃園決定。園児56名中3名死亡、3名行方不明。廃園のため全員卒園。行方不明になった園児二人の母が、僧侶姿の園長先生から2人分の卒園状をもらっていた。会場では涙が連鎖。僕ももらい泣きした。

もう地震から1ヶ月経ったから、そろそろノイローゼ状態から回復しようと思っていたら、放射性物質を含んだ雨は降るし、マグニチュード7の余震は起きるし、気持ちをくじかれた気分になる。1ヶ月の節目にきちんと黙祷していたか、対策を立てたのか、私達は試されている。

小雨の東京で洗濯物をしたら気づいた。雨が付着した衣類は、玄関で脱いでビニール袋に入れて捨てて下さいというけれど、雨水だけでなく、洗濯に使う水道水にも、放射性物質が混ざっているのだ。洗濯した洋服、どうしたらいいんだろう。

予定が遅れているため、いらいらしながら自転車をこぐ。すれ違ったオタク風の青年が、高音で鼻歌を歌っていた。彼の幸福そうな表情を見ていたら、いらつくのが馬鹿らしくなってきた。顔をあげてみれば、歩道には満開の桜が並んでいる。僕は桜の花びらと一緒に自転車をこいだ。

ドラッグストアで、野菜ジュースを5本以上買っている初老の男性を見かけた。放射性物質に汚染された野菜を食べることを恐れての行動だろう。しかし、野菜ジュースに使われている野菜が、原発事故後の、関東の野菜なら、野菜ジュースまで汚染されている可能性がある。野菜用心。

レストランで昼食を食べていたら、「富山県は地盤が安定しているから安全だ」という話し声が耳に入った。富山県は近くにもんじゅがあるよ。能登半島は度々地震が起きているから、福井の原発村がアウトになったら富山もアウトだよと思ったけど、口には出さなかった。

もう5年後、10年後にはガンを発症する前提で、かつ政府は補償してくれないことを前提にして、あとはいかにガン発症後、ガン治療して生き残るかを考え始めた方がいいかもしれない。ガンになって死ぬ人もいれば、生き残る人もいるのだから。

過度の欲望よりも節制を。過度の節制よりも寛容の精神を。自由
・平等・博愛。フランス革命の3つの理念のバランスを取り、自
己を節制しつつ、他者に思いやりある行動を。

人のたくさんいる場所にいくと、ウィルスに感染する。当たり前のこと。東京都内は現状の放射線量だと、放射性物質より、風邪などのウィルス、例年にない大量の花粉、自動車の排気ガスの心配をした方がよさそう。放射性物質不安でストレス増、免疫力低下、病気感染の危険もある。

福島県の人に対する差別が広がっている。福島県民の立場になって考えることが必要だと言われる。僕はさらに広げて、プルトニウムの立場になって考えることも必要だと思う。史上最悪の物質として忌み嫌われるプルトニウム。プルトニウムの力を必要とし、利用を許容したのは、僕達だ。

花咲く季節の原発事故～春昼の超短編ツイッター小説2011年4月

<http://p.booklog.jp/book/25371>

著者：春昼

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/feltmail/profile>

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/25371>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/25371>